


# 施策マネジメントシート(2022年度の振り返り、総括)

作成日 2023 年 6 月 26 日

基本目標	1	誰もが安心して安全でゆとりを感じるまち	主管課	名称	町民福祉課	
				課長	中西 紀子	
施策	2	高齢者福祉の充実	関係課			

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図
	町内の高齢者	生きがいをもち、元気に暮らす。		基本事業	1 介護予防の充実
			2 生きがいづくりと社会参加の促進	町内の高齢者	活動的で生きがいのある生活や人生を送る。
			3		
			4		

施策の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が可能な限り住み慣れた地域でその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができる環境の整備を推進します。</li> <li>・要介護状態とならずに、あるいは要介護状態となっても重度化を防ぐことで生きがいをもち、いきいきと暮らすことができる環境づくりを推進します。</li> </ul>
---------	---

施策の成果指標	成果指標名	単位	区分	2016年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)
	A	生きがいを感している高齢者の割合	%	実績値	79.0	77.6	75.2	78.1	77.8	67.1
目標値					79.0	79.2	79.4	79.6	79.8	80.0
B	65歳平均自立期間(男性/女性)	年	実績値	17.31/20.69	17.43/20.69	17.06/20.45	17.14/20.33	18.1/20.35	17.86/20.11	18.79/21.06
			目標値		17.43/20.81	17.43/20.81	17.55/20.93	17.67/21.05	17.79/21.17	17.91/21.29
C	要介護認定率	%	実績値	21.3	21.2	21.6	21.6	22.1	22.5	22.0
			目標値		21.3	21.3	21.3	21.2	21.1	21.0
D	シルバー人材センター延べ就業人数	人	実績値	3,185	3,912	4,515	5,190	5,154	5,130	6,164
			目標値		4,500	4,600	4,700	4,800	4,900	5,000
E	ふれあいいきいきサロン数	箇所	実績値	35	40	41	41	32	33	31
			目標値		35	36	37	38	39	40

指標設定の考え方と実績値の把握方法	<p>A) 直接的な設問であり、数値が高まれば目的が達成されていると考え成果指標とした。 町民アンケート(翌年度実施分)により把握 ※日常生活で生きがいを感していますか。→60歳以上の方に限定して、「感している」、「どちらかといえば感している」と回答した人の割合</p> <p>B) 期間が長ければ、高齢者が介護を必要とせず元気な状態であると考え成果指標とした。 ※65歳以上の町民が、65歳から介護2以上の介護度となるまでの平均的な自立期間</p> <p>C) 数値が低ければ、高齢者が介護を必要とせず元気な状態であると考え成果指標とした。また、他団体との比較もしやすい。 ※要介護認定率=介護保険認定者数/高齢者(65歳以上の町民)人口、介護保険認定者数=要支援+要介護</p> <p>D) 数値が高まれば高齢者の社会進出が図られているといえるため成果指標とした。 主管課で実数を把握</p> <p>E) 高齢者の生きがい支援、閉じこもりの防止のための社会参加できる場所の水準として成果指標とした。 ※社会福祉協議会に登録されているサロン数</p>
-------------------	--

目標値設定の考え方	<p>A) 過去4年間(2013~2016)の平均値は78.0%となり、成り行きでは、毎年ほぼ同じ割合で推移することが予想されるが、社会的交流の機会を充実させることにより、2022年度では80.0%を目指す。</p> <p>B) 過去4年間(2013~2016)の平均値は(男)17.40年/(女)20.46年となり、成り行きでは、毎年ほぼ同じ割合で推移することが予想されるが、健康志向の高まりや介護予防に対する意欲の向上を図る取り組みにより、2022年度では(男)17.91年/(女)21.29年を目指す。</p> <p>C) 2016年度の実績値は21.3%となり、成り行きでは後期高齢者の割合の増加により毎年同じ割合で推移することが予想されるが、介護予防教室やふれあいいきいきサロンへの参加を促したり、新たな介護保険サービス以外の通いの場の創出に取り組むことにより、2022年度では21.0%を目指す。</p> <p>D) 2016年度の延べ就業人数は3,185人。65歳以上を一律に「高齢者」とみる一般的な傾向は現実的ではないとして、70歳やそれ以降でも意欲や能力に応じた力を発揮できる時代が到来したことから、成り行きでは毎年100人程度増加することが予想され、2022年度では5,000人を目指す。</p> <p>E) 2016年度のサロン数は35カ所。各行政区1ヶ所を目途に開設を目指していく。小さな行政区は共同開設、大きな行政区は、複数の開設を想定。介護予防サポーターや介護支援ボランティアの活動を充実させることにより、毎年1ヶ所の増加を目標として、2022年度に40カ所の開設を目指す。</p>
-----------	---

め目 施策の役割の目的	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割	2. 行政(町、県、国)の役割
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康や体力維持のため、介護予防に積極的に取り組む。</li> <li>・認知症について正しい知識を習得し、当事者・家族の理解者となる。</li> <li>・見守りや声かけなど、身近な高齢者の支援をする。</li> <li>・事業所等は、高齢者が働きやすい環境づくりに努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療や介護、福祉の連携を図り、地域包括ケアシステムの構築を目指す。</li> <li>・介護予防の必要性を周知し、町民が参加しやすい事業を推進する。</li> <li>・介護保険制度の適正な運営を図る。</li> </ul>

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般的に65歳以上とされている高齢者の定義について、75歳以上とすべきだとする提言が発表されたり、75歳以上の運転免許保有者に対し、記憶力や判断力の認知機能検査を強化する改正道交法が施行された。</li> <li>・介護分野での外国人の受け入れ拡大を柱とする改正入管法が施行され、在日外国人の高齢化も進み中、介護分野での外国人のニーズが高まっている。</li> <li>・人生100年時代を見据えた社会の実現に関する議論も行われているが、2025年以降の人口構造の変化も見据えつつ、活力ある社会を実現し、国民一人一人が状態に応じた安全、安心で効率的・効果的な質の高い介護が受けられるよう、2025年に向けて地域包括ケアシステムの構築を図ることが必要である。</li> <li>・令和3年度からの第8期介護計画が策定され、保険料基準額が11%増になった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近くにふれあいいきいきサロン等が無く、色んな人と会って話したり、運動をやったりして楽しい時間を過ごしたいが、機会が少ない。</li> <li>・今は元気でも、いつ支援をしてもらうことになるか心配がある。高齢者が増加する中だが、必要ときにサービスが受けられる町であってほしい。</li> <li>・介護は大変ですが、デイサービスやショートステイなどがあり、とてもありがたい。</li> <li>・健康寿命を延ばすための予防医療、運動施設に力を入れてもらいたい。「元気なお年寄りが多いみなかみ町」になれば首都圏からも人が集まってくると思う。</li> <li>・高齢化社会が進むため、定年を迎えた方も健康で長生きできる町、活気・魅力あるまちづくりを進めて欲しい。</li> <li>・買い物支援の継続、健診時の送迎サービスの要望。</li> <li>・公共交通の不便さに対する不満やデマンドバスの運行への要望等。</li> </ul>

施策	2	高齢者福祉の充実	主管課	名称	町民福祉課
				課長	中西 紀子

実績比較		背景・要因
① 時系列比較	<input type="checkbox"/> かなり向上した。	<p>令和4年度には、介護保険計画に係る65歳以上の方へニーズ調査を実施した。前回の調査は3年前に行っているが、その結果を元に要因を考察。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生きがいを感じている高齢者の割合は、昨年度より6.7ポイント上回った。ニーズ調査では、「生きがいがある方」が「地域活動に参加している」割合が高い傾向があった。</li> <li>・要介護認定率は、前年より0.5ポイント下がった。しかし、ニーズ調査のリスク分析によると、「運動機能の低下」は前回よりも低下がすすみ、「認知機能の低下」も前回より低下し、「社会的役割の低下」についても低下傾向が見られた。</li> <li>・ふれあいいきいきサロン数は新型コロナ感染拡大の影響により、休止中のサロンが再開できず、継続できなかったところがあった。サロンは後継者不足も課題になっており、ニーズ調査でも「健康づくり活動や趣味の活動にお世話役として参加してみたいか」という問いには、前回調査より「参加したくない」が増加していた。</li> <li>・シルバー人材センター延べ就労人数は、令和2年度に派遣業の資格を取得してから年々実績を伸ばしており、目標値の120%になっている。</li> </ul>
	<input type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。	
	<input checked="" type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態)	
	<input type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。	
	<input type="checkbox"/> かなり低下した。	
② 他団体との比較	<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護認定率は、令和5年2月現在、全国19.0%、群馬県17.50%、利根沼田圏域平均20.6%のところ、みなかみ町は22.0%であり、圏域内でも当町の認定率が最も高くなっている。</li> <li>・ふれあいいきいきサロンは、当町31カ所、群馬県2,031カ所、利根沼田189カ所となっている。高齢者1,000人当たりのサロン数に換算すると、当町4.2カ所、群馬県平均3.4カ所、圏域平均6.6カ所となっている。しかし、町では新型コロナにより、サロンを休止中のところが再開していないなどあるため、他市町村でも活動していないサロンが含まれていると思われる。(なお、片品村などは、みなかみ町で行っている健康教室的なものも含まれており、町で現在行っている各地区の健康教室を入れると比較がしづらいことが分かっている。)</li> <li>・シルバー人材センターの延就業人員数は、令和5年3月末現在において、当町6,164人(対前年比120%)、沼田45,035人(対前年比100%)、片品村4,475人(対前年比100%)、昭和村2,537人(対前年比99%)となっている。(川場村はデータ登録なし)</li> </ul>
	<input type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。	
	<input type="checkbox"/> ほぼ同水準である。	
	<input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。	
	<input type="checkbox"/> かなり低い水準である。	
③ 目標の達成状況	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。	<p>①「生きがいを感じている人の割合」を80%を目標としていたが、73.8%にとどまった。過去5年間の社会情勢の変化により、その割合も年度ごとに増減があった。</p> <p>②「65歳以上の平均自立期間」については、女性はほぼ目標通りだった。男性については、0.8ポイント上回った。</p> <p>③「要介護認定」は、22.0%となり、1ポイント目標に達しなかった。前年度よりも下がったが、依然として認定率は県内で4番目に高い水準できている。一般的に「単身・高齢者世帯」の割合が高い地域が比較的認定率が高いとされている。群馬県のひとり暮らし調査によると70歳以上の単身者等の割合は14.5%だったが、当町では16.8%と高い割合だった。</p> <p>④シルバー人材センターの就業人員数は、目標より1,164人上回っており、正規会員も令和3年度166人だったのに対し、183人に増えている。</p> <p>⑤サロンについて、新型コロナの影響により、休止や廃止が相次いで、目標数の78%程度になってしまった。また、生活支援体制整備事業により新たなサロンが始まったところがあったが、継続している既存のサロンでは、担い手不足が課題となっている。</p>
	<input type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。	
	<input type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。	
	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。	

基本事業名	成果指標名	単位	区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
				実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値		
1 介護予防の充実	A 地域における介護予防事業の開催箇所数	箇所		実績値	実績なし	16	18	18	18	19	18
				目標値		16	16	18	18	19	19
	B 認知症カフェ利用者数	人		実績値	実績なし	2,968	2,745	2,115	354	177	435
				目標値		1,600	1,700	1,900	2,100	2,200	2,300
3 生きがいづくりと社会参加の促進	A 介護支援ボランティア登録者数	人		実績値	実績なし	29	35	32	50	33	35
				目標値		20	22	24	26	28	30
	B			実績値							
				目標値							

基本事業名	今後の課題	今後の取り組み(案)
1 介護予防の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度に実施した65歳以上の方へのニーズ調査では、「介護が必要になった理由」としては、「骨折・転倒」がもっとも多く、「高齢による衰弱」と「認知症」が前回より増加している。「転倒を防止する」運動や介護予防教室のなかで認知症に関することやフレイル予防を一層充実させる必要がある。</li> <li>・健康教室に新たな人がなかなか入ってこないことやサロンの担い手不足により、各地域の集まりの場がさらに減ってしまわないか、懸念がある。</li> <li>・雪の時期や盛夏の時期に、地区の運動教室などを実施できない月がある。継続した教室の実施を行う工夫が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康なうちから介護予防の取り組み意識を高めるため、健康教室のバリエーションを増やし、早い段階で介護予防に関心を持ってもらう。</li> <li>・「認知症予防」を重視した教室を充実させる。</li> <li>・アドバイザー派遣事業を活用して、「集いの場」に関して見直しを行う。</li> <li>・ICTを使った教室を検討。冬季に教室を実施していない水上地区を中心として、オンライン教室を実施し、効果を検証する。</li> <li>・ケアプラン点検や各種専門職参加による地域個別ケア会議を通じて、自立支援に資するケアプラン作成のための支援を継続していく。</li> </ul>
2 生きがいづくりと社会参加の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社協で募集しているボランティアが増えていない。</li> <li>・「介護予防サポーター」が増えていない。コロナ禍により、養成講座を実施できなかった年度が続いたり、高齢で活動を辞める方が増えたことが原因となっていたが、令和4年度から養成を再開できた。今後、養成したサポーターの活躍の場を検討する。</li> <li>・サロンの後継者不足やコロナ禍が続いた影響で、認知症カフェを辞めたところがあったりと、支える人の確保や社会資源を減少させないことが課題となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ニーズ調査の中で「誰かに支援してもらいたいこと」で、「急病の緊急時」、「雪かき」、「スマホなどの操作」がベスト3に上がっていた。ボランティアで対応できることもあるので、社会福祉協議会とも連携し、引き続き、工夫して募集していく。</li> <li>・介護予防サポーター養成初級講座を令和4年度から再開できた。中級講座も引き続き開催し、地域の介護予防のリーダー的な人材を養成していき、サロンなどの活動を活発にしていこう。(サポーターの活躍の場、機会づくり)</li> <li>・オレンジサポーターの養成を行い、コーディネーターの配置や町内認知症カフェと連携するなど、チームオレンジの立ち上げを進める。</li> <li>※チームオレンジとは…認知症初期段階から地域において把握した認知症方の悩みや家族の身近な生活支援ニーズと認知症サポーター(ステップアップ講座を受講した者)を中心とした支援者をつなぐ仕組み。</li> </ul>

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000007	国民年金事業			① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	556,566 円				
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実			国民年金市町村事務処理基準に基づき、国民年金法、国民年金法施行令、国民年金法施行規則などや地方自治法第245条の9第3項に基づき行う事業。	可搬型窓口装置で照会できない記録については、年金事務所への電話照会に対応した。	事業実績				
	基本事業	02	生きがいづくりと社会参加の促進					各種申請等進捗件数				
組織名		町民福祉	課	医療	係	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業	会計	1	款	3	項	1	目	2	令和 3年度	令和 4年度	単位
可搬型窓口装置の導入により幅広い相談に対応できるようにしたが、障害年金の相談受付など内容が複雑な案件は対応が難しい場合がある。										831	772	件

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000001	老人クラブ活動支援事業			① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,170,429 円				
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実			老人クラブが行う、生きがいと健康づくりのための多様な社会活動やボランティア活動などの各種活動を支援することで、高齢者の社会参加を促進すると共に明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上を目的とする事業。	-	事業実績				
	基本事業	02	生きがいづくりと社会参加の促進					老人クラブ会員数(事業実績報告数)				
組織名		町民福祉	課	高齢介護	係	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業	会計	1	款	3	項	1	目	3	令和 3年度	令和 4年度	単位
課題なし										1,391	1,194	人

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000016	敬老祝金支給事業			① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	13,419,522 円				
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実			多年にわたり社会に貢献された老人を敬愛し長寿を祝うと共にその福祉増進に寄与するため、敬老祝金を支給する事業。	各家庭のニーズにあった使い方ができる、新たな支援金制度を敬老祝金としてまとめて実施できるか検討・協議を行った。	事業実績				
	基本事業	01	介護予防の充実					敬老祝金該当者数				
組織名		町民福祉	課	高齢介護	係	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業	会計	1	款	3	項	1	目	3	令和 3年度	令和 4年度	単位
高齢者への支援が「福祉ゴミ袋」や「燃料費購入」など、その都度バラバラに実施していた。各世帯のニーズも違い、住民から支援に対する様々な要望があった。また、「ゴミ袋」の値段が下がったことにより、「福祉ゴミ袋」の役目が終わったため、廃止を検討する中、高齢者サービスを下げないことも課題となった。										815	812	人

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000004	シルバー人材センター運営支援事業			① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	6,000,000 円				
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実			高齢者の就労機会の創設、閉じこもり防止などの介護予防対策として設立されたシルバー人材センターの運営費です。	-	事業実績				
	基本事業	02	生きがいづくりと社会参加の促進					就業延人数				
組織名		町民福祉	課	高齢介護	係	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業	会計	1	款	3	項	1	目	3	令和 3年度	令和 4年度	単位
令和2年度から補助事業として実施。今後受注件数及び会員数を増やし、高齢者福祉の充実を図る必要がある。										5,232	6,164	人

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000018	緊急通報システム運営事業		① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	407,220 円		
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実	ひとり暮らし高齢者等で身体に緊急を要する疾病等を抱えている高齢者の緊急時体制を確保するため電話回線を利用した緊急通報体制の整備に資する事業。	-	事業実績			
	基本事業	01	介護予防の充実			延利用月数	令和 3年度	令和 4年度	単位
組織名		町民福祉	課	高齢介護	係				
事業期間	継続事業	会計	1 款	3 項	1 目	3	258	199	月
				② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策				
				課題なし	継続				

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000019	一人暮らし高齢者等配食サービス事業		① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,916,000 円		
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実	一人暮らし高齢者や老々世帯等で食事が作れない状態などにより栄養管理に偏りがみられる高齢者を対象に、週1回昼食を支援し健康保持を図ると共に安否確認を行う。	-	事業実績			
	基本事業	01	介護予防の充実			配食サービス延利用者数	令和 3年度	令和 4年度	単位
組織名		町民福祉	課	高齢介護	係				
事業期間	継続事業	会計	1 款	3 項	1 目	3	3,735	3,645	人
				② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策				
				地域ケア推進会議の部会等で健康保持を図ることを考慮すると、配食回数を増やせないかという意見がでている。	事業拡大について、検討する。				

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000023	高齢者等紙おむつ支給事業		① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,821,609 円		
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実	在宅で紙おむつ等を必要とする要介護高齢者等に紙おむつ等を支給する事業を実施することにより、該当者及びその家族の身体的・経済的負担の軽減を図り、もって福祉の増進に資することを目的とする事業。	令和3年度より、一般補助の補助割合を3分の1から4分の1へ、月上限を3,000円から2,000円に縮小して継続。(要介護重度高齢者に対する支給は変更なし)	事業実績			
	基本事業	01	介護予防の充実			紙おむつ給付額	令和 3年度	令和 4年度	単位
組織名		町民福祉	課	高齢介護	係				
事業期間	継続事業	会計	1 款	3 項	1 目	3	2,809	2,822	千円
				② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策				
				財源となっていた県補助金が令和3年度より廃止になる。	財源(県補助)がなくなったが、要望があるため、事業を縮小して継続				

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000024	高齢者世帯等冬期生活支援事業		① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	137,000 円		
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実	労力的かつ経済的に自力で除雪等が困難な高齢者及び要介護者に対して、除雪費用の3分の2を助成(ワンシーズン上限4万円)、積雪により避難施設に緊急避難した場合は1ヶ月まで1泊2,500円を補助する事業。	-	事業実績			
	基本事業	01	介護予防の充実			除雪等支援世帯(除雪、宿泊延べ)※R3及び4は除雪のみ	令和 3年度	令和 4年度	単位
組織名		町民福祉	課	高齢介護	係				
事業期間	継続事業	会計	1 款	3 項	1 目	3	40	5	世帯
				② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策				
				課題なし	継続				

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000028	高齢者世帯等ごみ袋無償配布事業			① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,481,568 円					
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実			6月1日現在で65歳以上の高齢者のみの世帯に対し、1世帯当たり福祉ごみ袋(小)を80枚配布することにより経済的負担の軽減と共に配達訪問することにより安否確認を行う事業。	福祉ゴミ袋配布や敬老祝金、臨時的な燃料費購入助成等の高齢者支援を一体的な事業とした、あらたな「敬老祝金事業」を5年度から実施することで、調整を行い、ゴミ袋の無償配布を廃止することとなった。	事業実績					
	基本事業	01	介護予防の充実					配布した世帯数					
組織名					町民福祉 課	高齢介護 係							
事業期間	継続事業	会計	1	款	3	項	1	目	3	令和 3年度		令和 4年度	単位
					令和5年6月からゴミ袋の値段が半額以下になるため、事業実施の必要性を検討。	④ 今後の方針・課題解決策		廃止			2,478	2,398	世帯

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000071	介護資格取得等支援事業			① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	338,000 円					
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実			介護職員初任者研修の受講に要する費用の一部を助成し、町内の高齢者施設等で働く介護従事者の確保を図る。また、地域における認知症地域支援推進員の配置など、介護人材の確保を図る事業。	-	事業実績					
	基本事業	01	介護予防の充実					初任者研修助成申請数					
組織名					町民福祉 課	高齢介護 係							
事業期間	継続事業	会計	1	款	3	項	1	目	3	令和 3年度		令和 4年度	単位
					無し	④ 今後の方針・課題解決策		町内施設等で働く介護職員の増加及び資質の向上を目指し補助内容の充実を図る。			17	6	件

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000020	高齢者世帯空調機器設置費助成事業			① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,913,000 円					
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実			新型コロナウイルス感染症の影響を受け、おうち時間が増えた事により夏季に懸念される高齢者世帯の熱中症を予防するため、空調機(エアコン)の購入補助を行う。	回覧周知のほか、地域包括支援センターや社会福祉協議会との情報共有、民生委員協議会への周知依頼及び町内業者への個別周知を実施。	事業実績					
	基本事業	01	介護予防の充実					空調機補助件数					
組織名					町民福祉 課	高齢介護 係							
事業期間	期間限定事業	会計	1	款	3	項	1	目	3	令和 3年度		令和 4年度	単位
					新規事業だったため、補助を希望する高齢者の人数が把握できていなかった。夏までに購入するとなると、周知期間が短かった。	④ 今後の方針・課題解決策		臨時交付金を利用した事業のため、対象交付金がある場合、継続を検討。			0	37	件

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000074	おでかけタクシー券事業			① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,225,487 円					
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実			新型コロナウイルス感染拡大により、外出する機会が減ってしまった運転免許を保有していない65歳以上の高齢者を対象に、申請により「みなかみハートのタクシーカード10,000ポイント」を交付することで、社会活動の拡大を図るとともに、日常生活の利便性の向上を図る。	・利用者にはタクシーの事前予約を推奨し、配布カードにも記載した。 ・町内郵便局に申請用紙を置いてもらうなど、申請に関する協力を依頼した。	事業実績					
	基本事業	01	介護予防の充実					利用者数					
組織名					町民福祉 課	高齢介護 係							
事業期間	継続事業	会計	1	款	3	項	1	目	3	令和 3年度		令和 4年度	単位
					・町内タクシーの台数が少ないこと、決済用の端末機を携帯している車両でない場合、利用ができない。 ・車がないなどで、役場まで申請に来るのが大変な方がいないか。	④ 今後の方針・課題解決策		継続			-	83	人

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000001	自立支援型ホームヘルプサービス事業	① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	240,000 円	
施策体系	施策	02 高齢者福祉の充実	介護保険の認定結果において要介護状態が非該当の判定を受けた方で生活支援が必要な高齢者を対象に生活援助を支援する事業。	-	事業実績		
	基本事業	01 介護予防の充実			生活援助利用延回数(要介護状態自立の方)・通院介助利用延回数(要介護状態要支援1以上の方)		
組織名			町民福祉 課	高齢介護 係			
事業期間	継続事業	会計 1 款 3 項 1 目 3	課題なし	継続	令和 3年度	令和 4年度	
					51・127	51・87	単位
							回

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000002	生活管理指導短期宿泊事業	① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,131,900 円	
施策体系	施策	02 高齢者福祉の充実	生活困窮者などで著しく栄養管理や生活管理が劣っている高齢者、若しくは虐待などで一時的緊急避難が必要な高齢者を保護し短期的(7日間)な生活管理指導を養護老人ホームで行う事業	-	事業実績		
	基本事業	01 介護予防の充実			利用延日数		
組織名			町民福祉 課	高齢介護 係			
事業期間	継続事業	会計 1 款 3 項 1 目 3	課題なし	継続	令和 3年度	令和 4年度	
					0	231	単位
							日

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000021	在宅介護介護者慰労事業	① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,640,000 円	
施策体系	施策	02 高齢者福祉の充実	介護認定により、要介護4又は5と認定された65歳以上の高齢者を居宅で1年以上継続して介護している介護者に慰労金を給付する事業。施設入所又は入院の累積が年間100日以上ある場合は対象外。	-	事業実績		
	基本事業	01 介護予防の充実			在宅介護慰労金該当者数		
組織名			町民福祉 課	高齢介護 係			
事業期間	継続事業	会計 1 款 3 項 1 目 3	課題なし	継続	令和 3年度	令和 4年度	
					28	22	単位
							人

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000072	高齢者健康づくり促進事業	① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	50,000 円	
施策体系	施策	02 高齢者福祉の充実	高齢者の自主的な健康づくり及び運動習慣の定着を図り、高齢期に増加する高血圧及び高血圧性疾患の慢性化並びに重症化を予防する。	-	事業実績		
	基本事業	01 介護予防の充実			申請数		
組織名			町民福祉 課	高齢介護 係			
事業期間	継続事業	会計 1 款 3 項 1 目 3	無し	事業内容の周知を図り利用者の増加に繋げ健康づくりを促す	令和 3年度	令和 4年度	
					3	17	単位
							件

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000015	老人保護措置事業	① 事務事業の内容				③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	37,792,106 円			
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実				-	-			事業実績			
	基本事業	01	介護予防の充実								入所措置者数			
組織名			町民福祉 課	高齢介護 係			② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策					
事業期間			継続事業	会計	1 款	3 項	1 目	3	課題なし		継続	令和 3年度	令和 4年度	単位
									10	8	人			

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000002	屋内ゲートボール場管理運営事業	① 事務事業の内容				③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	2,360,524 円			
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実				-	大規模改修のための予算確保が困難だったため、ゲートボール場本体の調査及び休養棟のできる限りの修繕を行った。			事業実績			
	基本事業	02	生きがいがづくりと社会参加の促進								利用者数			
組織名			町民福祉 課	高齢介護 係			② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策					
事業期間			継続事業	会計	1 款	3 項	1 目	3	本体施設は、老朽化により建替などの大規模修繕も必要な段階にきている。また、休養棟もシロアリ被害棟があり、修繕が必要となっている。	改修予算を継続して要求し、施設の安全確保と維持管理に努めていく。		令和 3年度	令和 4年度	単位
									213	1,115	人			

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000033	介護保険利用者負担軽減事業	① 事務事業の内容				③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	145,134 円			
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実				-	-			事業実績			
	基本事業	01	介護予防の充実								申請件数			
組織名			町民福祉 課	高齢介護 係			② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策					
事業期間			継続事業	会計	1 款	3 項	1 目	6	課題なし	継続		令和 3年度	令和 4年度	単位
									127	127	件			

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000035	【繰出金】介護保険特別会計(一般一介護)	① 事務事業の内容				③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	403,383,794 円			
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実				-	-			事業実績			
	基本事業	01	介護予防の充実								繰出金額			
組織名			町民福祉 課	高齢介護 係			② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策					
事業期間			継続事業	会計	1 款	3 項	1 目	6	課題なし	継続		令和 3年度	令和 4年度	単位
									410,747	403,384	千円			

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000034	生活保護者主治医意見書作成事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	4,400 円	
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実	介護サービスを受けることを希望する、40～64歳の生活保護者に対し、要介護認定調査のための主治医意見書の作成を医療機関に依頼、聴取する。作成された資料を審査会に送付し、審査判定を依頼する。		-		事業実績		
	基本事業	01	介護予防の充実							
組織名		町民福祉 課		高齢介護 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業	会計	1 款	3 項	1 目	6	なし		継続	
								令和 3年度	令和 4年度	単位
								0	1	件

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000037	一般管理事業(介護)		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,169,852 円	
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実	介護サービス受給者及び介護サービス提供事業者等との連絡業務、介護保険システム管理業務委託など		介護サービスを必要の人に使ってもらえるよう、事業所等と連携した。介護保険管理システムを活用し、事業所や被保険者の手続や問い合わせ等に効率的に対応した。		事業実績		
	基本事業	01	介護予防の充実							
組織名		町民福祉 課		高齢介護 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業	会計	4 款	1 項	1 目	1	介護サービスを必要とする高齢者数は年々増加しているため、より効率的な事業運営が求められている。	認定の有効期間が最長4年になった事で、更新申請の件数は減ったが、新規で介護サービスを希望される方は横ばいなので、効率性を意識する。		
								令和 3年度	令和 4年度	単位
								84.5	83	%

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000038	被保険者情報管理事業(介護)		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	3,253,360 円	
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実	介護保険に係る電算システム借上及び電算保守管理委託料(認定結果等の情報を、国保連合会や認定審査会と専用の電話回線を使用し共有する。)		総務課での庁内一括契約のため、更新の際など、業務内容や委託料等を検討する。		事業実績		
	基本事業	01	介護予防の充実							
組織名		町民福祉 課		高齢介護 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業	会計	4 款	1 項	1 目	1	本事業の主要な者は電算システム会社との委託であり、委託会社との協議等による委託料の見直し	継続		
								令和 3年度	令和 4年度	単位
								15.5	17	%

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000036	保険料賦課徴収事業(介護)		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	3,662,299 円	
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実	65歳以上の方(第1号被保険者)を対象とし、介護保険料を賦課・徴収する事業。		町の広報、納付書同封文書、窓口来庁時などで制度の周知を図り、理解をいただくよう心がけた。		事業実績		
	基本事業	01	介護予防の充実							
組織名		町民福祉 課		高齢介護 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業	会計	4 款	1 項	2 目	1	急速に進む高齢化時代にあり、公的社会保険である同制度の重要性等の周知を更に図り、保険料の適切な賦課及び徴収を行っている。	今後も引き続き、丁寧に周知徹底を心がけ、適切な制度運用をしていきたい。		
								令和 3年度	令和 4年度	単位
								7389	7332	人



令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000039	介護認定審査事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	19,211,300 円			
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実		認定調査を決められた期日内(30日以内)に行う。申請の種類は、新規、区分変更、更新があり、区分変更や更新の申請は事業所への委託ができる。併せて主治医意見書を徴し、調査票とともに審査会に送付し審査の判定を依頼する。	近隣の病院からの意見書の聴取に、適宜訪問に行く等、認定にかかる時間を短縮できるようにつとめた。認定期間が延びたため、全体の申請数が減った。	事業実績					
	基本事業	01	介護予防の充実				要介護認定申請者数(新規・更新)					
組織名		町民福祉 課		高齢介護 係		更新申請に人件費と主治医意見書料で1件あたり2万円以上の経費がかかる。また病院からの勧めで安易に申請するケースも多い。委託調査では提出された調査票のチェックに尽力したが、判断基準が複雑なため未だに間違いは多く委託調査員のレベルアップにはなかなか繋がっていない。遅延通知書の発送は主治医意見書の遅れによるものが圧倒的に多く、病院関係者と連携を図る必要がある。		④ 今後の方針・課題解決策		令和 3年度	令和 4年度	単位
事業期間	継続事業	会計	4 款	1 項	3 目	1	今後も、介護サービスが必要な人により適切に使用してもらえるよう、制度説明を行いながら認定審査をする。	301 795	292 820	人		

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000061	介護認定調査事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	131,800 円			
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実		調査員が訪問して調査を行う。	-	事業実績					
	基本事業	01	介護予防の充実				調査人数					
組織名		町民福祉 課		高齢介護 係		課題なし		④ 今後の方針・課題解決策		令和 3年度	令和 4年度	単位
事業期間	継続事業	会計	4 款	1 項	3 目	2	継続	1096	1112	人		

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000041	運営協議会事業(介護)		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	66,405 円			
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実		介護保険法に基づき策定された介護保険事業計画の進捗管理及び見直しその他の介護保険事業の運営に関する重要事項を審議する。令和4年度は、第9期介護保険計画に係るニーズ調査等を実施したため、協議会へ報告し、計画に関する協議を行った。	特になし	事業実績					
	基本事業	01	介護予防の充実				会議開催の回数					
組織名		町民福祉 課		高齢介護 係		特になし		④ 今後の方針・課題解決策		令和 3年度	令和 4年度	単位
事業期間	継続事業	会計	4 款	1 項	5 目	1	継続	2	2	回		

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000042	介護サービス事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	2,383,674,546 円			
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実		介護保険被保険者のうち、要介護認定者(要介護1～5)を対象として介護給付費、福祉用具・住宅改修費等を給付する事業。介護給付費の現物払いを国保連に業務委託。要介護認定を受けた方のサービス利用に対する保険者負担金の支払いを行う。	-	事業実績					
	基本事業	01	介護予防の充実				受給者数(該当年度末現在)(要介護1～5・要支援1～2)					
組織名		町民福祉 課		高齢介護 係		課題なし		④ 今後の方針・課題解決策		令和 3年度	令和 4年度	単位
事業期間	継続事業	会計	4 款	2 項	1 目	1	継続	1,308・398	1,246・393	人		

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000062	介護予防サービス事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	78,182,895 円		
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実	介護保険被保険者のうち、要支援認定者(要支援1、2)を対象として介護給付費、福祉用具・住宅改修費等を給付する事業。介護給付費の現物払いを国保連に業務委託。要支援認定を受けた方のサービス利用に対する保険者負担金の支払いを行う。また、サービス利用に対する審査支払手数料の支払いを行う。		-		事業実績			
	基本事業	01	介護予防の充実					受給者数(該当年度末現在)(要介護1-5・要支援1-2)			
組織名		町民福祉 課		高齢介護 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策			
事業期間		継続事業		会計	4 款	2 項	2 目	1	令和 3年度	令和 4年度	単位
				課題なし		継続		1,308・398	1,246・393	人	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000063	審査支払手数料事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	2,002,112 円		
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実	審査委員会の審査決定に基づいて、要介護・要支援認定を受けた方のサービス利用に対する審査支払手数料の支払いを行う。		-		事業実績			
	基本事業	01	介護予防の充実					介護給付費及び介護予防給付費の請求に関する国保連の審査件数			
組織名		町民福祉 課		高齢介護 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策			
事業期間		継続事業		会計	4 款	2 項	3 目	1	令和 3年度	令和 4年度	単位
				課題なし		継続		36,571	35,752	件	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000043	高額介護サービス事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	53,543,261 円		
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実	要介護認定者のサービス利用者が、1ヶ月の居宅サービスまたはそれに相当するサービス及び食事の提供を除くサービスを利用した際、利用者負担額が所得段階に応じて一定の基準額を超えた場合に、基準額を超える部分を支給することにより、サービス利用者の負担軽減を図る。R3年度法改正により対象者が縮小された。		-		事業実績			
	基本事業	01	介護予防の充実					受給者数(該当年度末現在)(要介護1-5・要支援1-2)			
組織名		町民福祉 課		高齢介護 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策			
事業期間		継続事業		会計	4 款	2 項	4 目	1	令和 3年度	令和 4年度	単位
				課題なし		継続		1,308・398	1,246・393	人	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000064	高額介護予防サービス事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	68,412 円		
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実	要支援認定者(要支援1、2)を対象とし、1ヶ月に支払った利用者負担の合計が負担限度額を超えたときは、超えた分が払い戻される制度。動員後の申請により対象者へ支給。		-		事業実績			
	基本事業	01	介護予防の充実					受給者数(該当年度末現在)(要支援1-2)			
組織名		町民福祉 課		高齢介護 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策			
事業期間		継続事業		会計	4 款	2 項	4 目	2	令和 3年度	令和 4年度	単位
				課題なし		継続		398	393	人	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000044	高額医療合算介護サービス事業	① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	8,484,032 円	
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実	高額医療・高額介護合算制度は、「医療」(国保や健康保険など)と「介護保険」の双方に負担がある場合、1年間(前年の8月1日から翌年7月31日まで)に負担した額を合算し、基準額を超えた部分を「高額介護合算療養費等」として医療と介護で按分したのちに支給することで、サービス等利用世帯の負担軽減を図る。	-		事業実績		
	基本事業	01	介護予防の充実				受給者数(該当年度末現在)(要介護1-5・要支援1-2)		
組織名			町民福祉 課	高齢介護 係			令和 3年度	令和 4年度	単位
事業期間	継続事業	会計	4 款	2 項	5 目	1	1,308・398	1,246・393	人
				② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策				
				課題なし	継続				

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000065	高額医療合算介護予防サービス事業	① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	61,574 円	
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実	要支援認定者(要支援1、2)を対象として、世帯内で1年間の医療及び介護両制度における自己負担額が著しく高額となった場合に、申請にもとづき一定の自己負担限度額を超える部分について、払い戻しを行う。	-		事業実績		
	基本事業	01	介護予防の充実				受給者数(該当年度末現在)(要支援1-2)		
組織名			町民福祉 課	高齢介護 係			令和 3年度	令和 4年度	単位
事業期間	継続事業	会計	4 款	2 項	5 目	2	398	393	人
				② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策				
				課題なし	継続				

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000045	特定入所者介護サービス事業	① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	76,066,185 円	
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実	介護保険施設等利用時において、「居住(滞在)費」と「食費」の利用者負担が低所得者の負担が過大とならないように、申請により、「負担限度額認定証」を発行し、所得などに応じて一定額以上を保険給付する。(R3年度改正により縮小)	-		事業実績		
	基本事業	01	介護予防の充実				受給者数(該当年度末現在)(要介護1-5・要支援1-2)		
組織名			町民福祉 課	高齢介護 係			令和 3年度	令和 4年度	単位
事業期間	継続事業	会計	4 款	2 項	6 目	1	1,308・398	1,246・393	人
				② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策				
				課題なし	継続				

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000066	特定入所者介護予防サービス事業	① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	13,965 円	
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実	要支援認定者(要支援1、2)を対象として、低所得者等の申請により「負担限度額認定証」を発行し、利用する施設に提示することにより、利用者負担段階に応じて、施設利用時の食費や居住費の自己負担額が「負担限度額」の範囲内の金額で利用できる。(R3年度法改正により縮小)	-		事業実績		
	基本事業	01	介護予防の充実				受給者数(該当年度末現在)(要支援1-2)		
組織名			町民福祉 課	高齢介護 係			令和 3年度	令和 4年度	単位
事業期間	継続事業	会計	4 款	2 項	6 目	2	398	393	人
				② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策				
				課題なし	継続				

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000010	介護予防サービス事業				① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	41,971,581 円		
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実			要支援者・事業対象者に対し、総合事業のサービスを利用することにより、自立へ向けた支援をしていく。	総合事業のサービスを利用することにより、人との関わりを持ち生活の質の向上や張り、自立支援に繋がった。	事業実績			
	基本事業	01	介護予防の充実					要支援認定者数(該当年度末)			
組織名		町民福祉 課		高齢介護 係		② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策				
事業期間		継続事業	会計	4 款	3 項	1 目	1	課題なし	継続		
								令和 3年度	令和 4年度	単位	
								398	393	人	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000073	介護予防ケアマネジメント事業				① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	4,357,704 円		
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実			介護予防サービスの利用者が自立した日常生活を営むことができるように適切なサービス利用のケアマネジメントを行う。	サービスを利用することにより、人との関わりを持ち生活の質の向上や張り、自立支援に繋がった。	事業実績			
	基本事業	01	介護予防の充実					要支援認定者数(該当年度末)			
組織名		町民福祉 課		高齢介護 係		② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策				
事業期間		継続事業	会計	4 款	3 項	1 目	1	特になし	継続		
								令和 3年度	令和 4年度	単位	
								398	393	人	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000004	一般介護予防事業				① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	6,251,760 円		
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実			地域の高齢者を対象に、体操・レクリエーション・脳トレなど、介護予防の健康教室を社会福祉協議会に委託し、実施している。	地区の健康教室について、生活支援体制整備のコーディネーターと連携して、希望を集め、あらたに開始できた地区があった。	事業実績			
	基本事業	01	介護予防の充実					実施会場数(地区の健康教室)			
組織名		町民福祉 課		高齢介護 係		② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策				
事業期間		継続事業	会計	4 款	3 項	1 目	2	地域住民が集まれる場所(歩いていける範囲)を増やしていく。	継続。		
								令和 3年度	令和 4年度	単位	
								19	18	会場	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000005	地域介護予防活動支援事業				① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	608,200 円		
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実			研修会・連絡会を実施し、介護予防サポーターの資質の向上を図るとともにお互いの交流を深める。また、新たな担い手育成を行う。	コロナ禍でもあったが、予定どおり研修会を開催し、今年度は介護予防サポーター養成研修(初級)を実施した。	事業実績			
	基本事業	01	介護予防の充実					研修会実施回数			
組織名		町民福祉 課		高齢介護 係		② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策				
事業期間		継続事業	会計	4 款	3 項	1 目	2	活動の場や活動機会の減少のため、展開がむずかしい。また、担い手の育成。	サロンや健康教室等、住民が集まる場に積極的に関わってもらい、介護予防サポーターの活動の展開を図る。また、継続し育成研修を継続して行く。		
								令和 3年度	令和 4年度	単位	
								0	6	回	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000006	地域包括支援センター運営事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	28,755,430 円		
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実	地域包括支援センター業務として、総合相談支援、権利擁護、介護予防ケアマネジメント、包括的・継続的ケアマネジメント支援を行う		自立支援型地域ケア個別会議を年6回定期開催。また、成年後見制度利用支援とし町長申立てを1件サポートした。		事業実績			
	基本事業	01	介護予防の充実					要支援認定者数・要介護認定者数 (該当年度末現在)			
組織名		町民福祉 課		高年齢介護 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策			
事業期間		継続事業		会計	4 款	3 項	2 目	1	令和 3年度	令和 4年度	単位
									1,308・398	1,246・393	人
									地域包括支援センター業務を行うためには、保健師・社会福祉士・主任介護保険支援専門員の3職種を安定して確保する必要がある。町では専門職の確保できないため、社会福祉協議会に委託して運営する。		
									独居高齢者の増加、生活困窮、8050問題等高齢者を取り巻く多様な問題解決のため、関係者・部署で連携していく。		

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000005	権利擁護事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	0 円		
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実	認知症高齢者等福祉サービス利用者に対し、みなかみ町社会福祉協議会へ補助金を交付		-		事業実績			
	基本事業	02	生きがいづくりと社会参加の促進					認知症高齢者等福祉サービス利用者数			
組織名		町民福祉 課		高年齢介護 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策			
事業期間		継続事業		会計	4 款	3 項	2 目	3	令和 3年度	令和 4年度	単位
									12	11	人
									課題なし		
									障害者福祉費事業へ事業統合		

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000058	在宅医療・介護連携推進事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	2,177,756 円		
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実	住み慣れた地域で一生自分らしく暮らしていくため、管内市町村が沼田利根医師会相談室に業務委託し、他職種で連携して支援していく体制を作る。		相談室で他職種連携支援のweb研修や地域の薬局を身近に感じてもらえるよう「薬局マップ」を作成し相談室ホームページに掲載やポスターにて啓発。また、小学校や子ども園には「すごろう」の配布を継続。		事業実績			
	基本事業	01	介護予防の充実					運営推進協議会開催回数			
組織名		町民福祉 課		高年齢介護 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策			
事業期間		継続事業		会計	4 款	3 項	2 目	5	令和 3年度	令和 4年度	単位
									0	2	回
									介護の担い手不足が懸念される。生活支援サービスを充実させるため、人材育成を行う必要がある。		
									継続		

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000014	生活支援体制整備事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	7,500,635 円		
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実	誰もが住み慣れた地域で、ずっと自分らしい暮らしを続けていけるよう、お互いに地域で支え合える仕組みをつくるため、各地区に生活支援コーディネーターを配置。協議体を設置し、地域の問題点を把握・解決方法を考えていく。コーディネーターは各地域の方々と定期的に会議を開催し、地域課題を収集する。		第1層協議体委員のみの会議を開き、各地区での活動やアンケート結果について報告し、地区の課題に対して、様々な意見をいただいた。		事業実績			
	基本事業	01	介護予防の充実					会議開催回数(地区の会議)			
組織名		町民福祉 課		高年齢介護 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策			
事業期間		継続事業		会計	4 款	3 項	2 目	6	令和 3年度	令和 4年度	単位
									12	12	回
									第2層協議体委員が参加する地区の会議や専門職の集まる地域ケア個別会議などは、定期的の実施しており、協議体全体の報告会も行ったが、第1層協議体の委員から直接意見を聞く機会がほとんどなかった。		
									引き続き、各地区の生活支援コーディネーターを中心とし、各地区の課題が関係機関との連携により解決できるような仕組みづくりを推進していく。		

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000059	認知症総合支援事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,373,583 円		
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実		認知症高齢者支援のため、専門医が早期に介入する、認知症初期集中支援チームを専門機関に委託設置。認知症カフェ等の居場所づくりや、認知症サポーター養成講座を開催し、認知症に対する理解を深めていく。	認知初期集中支援チーム・包括と連携、令和3年度からの継続ケース4件、内2件支援終了。 コロナ感染を懸念し、認知症カフェを開催できないところが複数あった。	事業実績				
	基本事業	01	介護予防の充実				認知症地域支援推進員数 認知症カフェ利用者数				
組織名		町民福祉 課		高齢介護 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業	会計	4 款	3 項	2 目	7	認知症の専門機関が町内にはないので、管内の町村と連携して、事業をすすめていく必要がある。また認知症カフェについては、相談に対応できる専門職を配置する。	コロナの関係があったが少しずつ認知症カフェの実施を初めてきている。(6箇所中4箇所)令和5年度においては開催の滞りしている事業所も含め、感染予防に留意しつつ積極的な開催を促し、地域における認知症者や家族、地域住民が気軽にコミュニケーションを図れる機会づくりに努める。	令和 3年度	令和 4年度	単位
								13・177	15・435	人	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000048	給付費用適正化事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,484,184 円		
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実		要介護認定、ケアマネジメント、サービス提供体制及び介護報酬請求の適正化に取り組む目標を設定している。現状としては、取り組みやすい給付費通知の発送や、介護認定のチェック等に重点を置く。	給付費通知については、全ての介護サービス利用者に通知した。また、ケアプランシステムの活用、ケアプラン点検居宅介護事業所4カ所(6プラン)のケアプラン点検を実施した。	事業実績				
	基本事業	01	介護予防の充実				給付費通知件数				
組織名		町民福祉 課		高齢介護 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策			
事業期間	期間限定事業	会計	4 款	3 項	3 目	1	主要5事業のうちケアプランの点検については、専門的な知識と実施体制の確保が必要である。その他の事業について、国保連合会等の提供データなどから点検が可能である。	給付費通知の発送を継続的に行い、給付費の適正化に繋げる。また、ケアプラン点検を居宅介護事業所に対して継続的に行い、ケアマネジメント等の適正化も図っていく。	令和 3年度	令和 4年度	単位
								3,071	3,064	件	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000050	介護者負担軽減対策事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	132,400 円		
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実		もの忘れ相談を年3回開催 町内の認知症カフェと共催で、家族介護教室を開催	物忘れ相談は3回開催。3/29に認知症カフェイベントに合わせ家族介護教室を開催。	事業実績				
	基本事業	01	介護予防の充実				会議・教室開催回数				
組織名		町民福祉 課		高齢介護 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業	会計	4 款	3 項	3 目	2	課題なし	継続	令和 3年度	令和 4年度	単位
								3・0	3・1	回	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000006	高齢者成年後見制度利用支援事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,857 円		
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実		認知症、知的障害、精神障害などで判断能力が十分でない人の権利を守る援助者を選び本人を法的に支援する制度を周知して利用をすすめる。制度の利用に当たり、費用負担が困難な者に対し、その費用を助成する。	地域包括支援センターと連携し、成年後見の相談対応を行っている。困難ケースに際してはケースに合わせ申立時に後見人に対する要望等意見を添えている。	事業実績				
	基本事業	02	生きがいづくりと社会参加の促進				町長申立てにより成年後見人が選任された人数				
組織名		町民福祉 課		高齢介護 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業	会計	4 款	3 項	3 目	3	成年後見申請時に受任調整等のシステム構築ができていないため、家庭裁判所が後見人の選定を行うが後見人の引き受け手がなかなか見つからず時間を要している。	中核機関など、後見等を担当する専門職や団体等と連携できる体制を整える必要がある。圏域で協議しつつ町内で体制を検討していく。	令和 3年度	令和 4年度	単位
								1	1	人	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000008	地域自立生活支援事業	① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	540,000 円		
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実				グループホームにおいて当該施設の入居に要する費用について支払が困難な者を受け入れ、当該者が支払うべき費用について負担している事業者に對しみなかみ町グループホーム家賃等助成金を交付する。	③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業実績		
	基本事業	01	介護予防の充実					厳しい経営状態の事業所がこれ以上の経営難を招かない、利用者負担を増大させないため、新型コロナ感染対策へ積極的に取り組んでいる事業所へ臨時的な支援を行う。					
組織名			町民福祉	課	高齢介護		係	②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業	会計	4	款	3	項	3	目	3	物価高騰や冬期燃料高騰、新型コロナウイルス感染症対策により、事業所の経営を圧迫し、利用者に対しても利用料を値上げせざるを得ない状況になり、利用者の負担が増大している。			グループホームの家賃補助に関しては継続
										令和 3年度	令和 4年度	単位	
										1	0	事業所	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000057	住宅改修支援事業	① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	2,000 円		
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実				介護保険における住宅改修の中で、ケアプランを作成していない事業所が「住宅改修が必要な理由書」を作成をした場合、1件につき2,000円の手数料を支払う。	③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業実績		
	基本事業	01	介護予防の充実					事業所からの申請について、ケアマネジャーの事務負担を考慮し、申請を簡易なものにした。					
組織名			町民福祉	課	高齢介護		係	②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業	会計	4	款	3	項	3	目	3	適正な改修を推進するため、ケアマネジャーが関わる住宅改修を支援する。			継続
										令和 3年度	令和 4年度	単位	
										6	1	件	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000013	地域支援審査支払事業	① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	151,760 円		
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実				審査委員会の審査決定に基づいて、要支援認定を受けた方のサービス利用に対する審査支払手数料の支払いを行う。	③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業実績		
	基本事業	01	介護予防の充実					-					
組織名			町民福祉	課	高齢介護		係	②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業	会計	4	款	3	項	4	目	1	課題なし			継続
										令和 3年度	令和 4年度	単位	
										2,861	2,710	件	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000067	第1号被保険者保険料還付金事業	① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	559,200 円		
施策体系	施策	02	高齢者福祉の充実				介護保険料は、死亡や税情報更正などの諸状況により、常に再計算をしているが、死亡等に伴う減額による還付も社保庁からの還付の可否の通知を待つ必要があり、多くのケースで年度を跨いでしまうことがある。そういった該当者(相続人)に対し、過誤納保険料を還付する事業。	③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業実績		
	基本事業	01	介護予防の充実					-					
組織名			町民福祉	課	高齢介護		係	②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業	会計	4	款	7	項	1	目	1	課題なし			継続
										令和 3年度	令和 4年度	単位	
										382,500	559,200	円	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000068		償還金事業				① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	25,045,447 円			
施策体系	施策	02		高齢者福祉の充実				事業年度において、介護保険事業運営に必要な法定負担分等(国25%県12.5%支払基金28%町分は除く)の交付額と、実績に対する負担金等の交付額が過大だった場合、国の交付金等は次年度末に返還するため、繰越金等を財源に返還処理を行う。	-	事業実績				
	基本事業	01		介護予防の充実						介護保険第1号被保険者				
組織名		町民福祉 課		高齢介護 係				② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業	会計	4	款	7	項	1	目	2	課題なし	継続	令和 3年度	令和 4年度	単位
											7,389	7,332	人	